

レジメン名称: CapeOX

胃癌

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)
身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 3 週間 Day 1・・・・8・・・・15・・・・22
オキサリプラチン	130 mg/m ²	↓
カペシタビン(内服)	2000 mg/m ² /日	↓・・・・↓ オキサリプラチン投与日の夕から 15 日目の朝まで 2 週間内服、1 週間休み

レジメンオーダー以外に必要な処方

Day1～:カペシタビン 2×朝夕食後、day1 タ～ 14 日分

カペシタビンの HFS 予防 : Day1～ピドキサル (20) 3T 3× (毎日)

カペシタビンの HFS 予防 : ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3% (ヒルドイドソフト) 2 本 1 日数回

必要時 (制吐剤予防投与) : day2～ : デキサメタゾン (デカドロン) 4～8mg 1×朝 2 日間 内服

カペシタビン投与量	体表面積 (m ²)	投与量 (1 錠 300mg)
	1.36 未満	8 T 2× (2400 mg/日)
	1.36 以上 1.66 未満	10 T 2× (3000 mg/日)
	1.66 以上 1.96 未満	12 T 2× (3600 mg/日)
	1.96 以上	14 T 2× (4200 mg/日)

注意事項

カペシタビンはオキサリプラチン投与日の夕から開始です。

投与方法 : 1 日目	
1	生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒 (チェンバー) を 3/4 程度満たす
2	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート(3.3mg/1.0mL) 2A 30 分かけて点滴、メインルートから投与 終了後、メインルートを止める
3	<u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL 2 時間かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
4	生食 100mL メインルートから、ゆっくり、ウォッシュアウト 適宜途中終了可、残は破棄